

第29期少年指導委員委嘱式

感謝状贈呈の様子

令和4年7月8日（金）、市役所正庁で、秋田市少年指導委員委嘱式が開催されました。

第29期の少年指導委員は、小学校PTA推薦が50名、中学校PTA推薦が37名、地区少年指導委員会推薦が180名で合計267名です。式では、市長から代表者に対して委嘱状を交付した後、10年の長きに渡り、青少年の健全育成にご尽力いただいた13名の方々に感謝状が贈呈されました。



委嘱式に続いて、4年ぶりに行われた事務説明会では、「少年指導委員のしおり」の内容を簡単に説明し、その後DVD「補導委員の心得」を視聴し、具体的な活動や心構えなどを学んでいただきました。

昨今、少年非行の全国的な傾向として、非行少年、不良行為は、ともに減少しているものの、青少年を取り巻く環境は、深刻さを増しています。青少年の非行防止、健全育成を見守っていくためには、少年指導委員の皆さまの存在が欠かせません。2年間どうぞよろしく願いいたします。



挨拶をする穂積市長と指導委員の皆さま

運営協議会 開催

令和4年6月8日（木）、「第1回運営協議会」を開催しました。所長から今年度の委員に委嘱状が交付されました。その後、令和3年度事業実施報告と令和4年度事業計画の説明、各団体の情報交換などを行いました。委員から、全体的に青少年の非行は減少傾向なもの、「これからイベントが多い夏休みを迎えることについて心配である」という話がありました。



委嘱状交付の様子

7月は「青少年の非行・被害防止全国強化月間」

毎年7月1日～31日は、国が「青少年の非行・被害防止全国強化月間」と定め、青少年の非行・被害防止のため、各種取組を集中的に実施していくこととしています。

●薬物乱用防止

薬物乱用は「ダメ、ゼッタイ」。危険な誘いはあの手この手で子どもたちを脅かします。インターネットがあれば危険な薬物は簡単に入手できてしまいます。未然に防ぐには、子どもたちの様子を注意深く見守ることが大切です。また、近年、使用が増加している「大麻」は、脳に影響を与える違法薬物です。一回だけでも危険です。「大麻は大丈夫」という甘い誘いにはのってはいけません。

●インターネットの危険性について知っておこう！

コミュニティサイト等を使い、性的な目的等で子どもを狙う大人がいます。その他、ネットいじめ、プライバシーの侵害、ネットを利用したドラッグの販売など様々なトラブルに巻き込まれる可能性があります。

●ペアレンタルコントロール機能を積極的に活用しよう！

保護者がフィルタリングの重要性を理解し、上手に使ってお子さんの安全を守りましょう。また、「親子のルールづくり」、コンテンツや利用時間を管理するペアレンタルコントロール機能を活用し、お子さんが犯罪やトラブルに巻き込まれる危険を未然に防止しましょう。

●もしトラブルに巻き込まれたらすぐに相談を！

もし被害を受けたらすぐに最寄りの警察へご相談を。また非行、いじめ等、少年に関する不安なことがありましたら、わかくさ相談電話(884-3868)へお電話ください。

巡回日誌から

- ・旭北小学校前で恒例のあいさつ運動を行いました。旭北地区

各種団体と警察の方も、一緒にあいさつをしました。新入生初めての登校で緊張気味でした。(中央第一地区：4月あいさつ運動)

- ・芝生広場とトピコ1Fに高校生が数組とぼぼろーどですれ違う高校生に声をかけました。ほとんどの生徒があいさつを返してくれて、問題のある様子はありませんでした。

(定例巡回：6月)

お知らせ

令和4年4月から成人年齢は18歳になりましたが、お酒やタバコは20歳からです。引き続き、変わらぬ巡回を願っています。



わかくさ相談電話から



わかくさ相談電話では、少年に関する悩みや心配事の相談に応じます。春は、季節の変わり目や環境の変化から気持ちが不安定になってしまうことがあります。友達、学校、勉強、進路、家族のことなど、ひとりで悩まず相談してみてもいいのではないでしょうか。来所も可能です。ぜひお気軽にご利用ください。

わかくさ相談電話 884-3868

令和4年度 少年指導センター職員紹介

所長	伊藤 和則
副参事	石井真希子 (新任)
相談員	安宅 輝世
会計年度職員	高橋 三希

お知らせ

- 7月1日～31日 第72回“社会を明るくする運動”
強調月間・再犯防止啓発月間
- 8月3日～6日 竿燈まつり特別巡回
- 8月30日 代表者会議
(午後2時 アルヴェ洋室C)